

令和8年度の御挨拶

今年、新しく校長として赴任致しました目野登美恵です。山内町の豊かな自然と温かい人々に迎えられ、感謝の気持ちでいっぱいです。この地で過ごせることを大変光栄に思います。

私は生徒一人ひとりが自分の個性を大切にし、様々な可能性を見出すことができるよう、学校の運営に力を尽くしていく所存です。よろしくお願いいたします。

本校の環境

校区である山内町は佐賀県武雄市の西部に位置し、学校の北には黒髪山、南には神六山がそびえ、町内を松浦川や鳥海（とのみ）川が流れる緑豊かな自然と風土に恵まれた学校です。地域には文化財や伝統芸能、歴史とともに受け継がれてきた行事なども数多く存在し、地域の皆さまの風情あふれる豊かな民情とともに、素晴らしい教育環境が醸成されています。

本校の歴史

本校は、昭和34年6月の開校以来68年目を迎えました。

生徒信条の「**やればできる 自ら求めて 一歩でも前進**」は、それぞれの世代に語り継がれ、卒業生一人一人の心に根付いています。礼節を重んじる生徒を育成するために、1995年10月から人間教育の土台づくりを提唱し実践された森 信三先生の教えである「**立腰教育**」を取り入れて今年度で30年目の取組となります。

また、生徒会活動の一環として、平成22年の**A J I S A I 宣言**、平成24年からはA J I S A I 宣言を具現化した**A J I S A I 運動**（あいさつ、時間を守る、いじめゼロ、無言掃除など）、その後「**一礼運動**」（登下校時に校舎に感謝の意味を込め一礼をする）にも取り組んでいます。

長年、生き方の指導にも重点を置き、平成30年度はキャリア教育優良学校等文部科学大臣表彰をいただきました。

今年度は、全校生徒184名・全職員38名で教育活動をスタートしました。

学校教育目標は「夢と誇りをもち 仲間と共に高め合い 未来を拓く生徒の育成」です。目指す生徒像の実現のため、教職員一丸となって努力してまいりますので、今年度も本校教育に対しまして御支援と御協力をいただきますよう、よろしくお願い致します。

令和8年4月

武雄市立山内中学校 校長 目野 登美恵